

登録コード	A3591333	開講年度	2026				
授業科目	プレゼンテーション演習					担当教員	高谷 智英
英文授業名	Presentation						
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	3年生（研究室配属後の学生対象）
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	
備考							
信大コンベンション	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している					動物生命科学の研究に必要なプレゼン能力を身に付ける。	
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					動物生命科学の研究に必要なプレゼン能力を身に付ける。	
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					動物生命科学の研究に必要なプレゼン能力を身に付ける。	
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					動物生命科学の研究に必要なプレゼン能力を身に付ける。	
(2)授業で学べる「テーマ」	健康長寿						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業では、プレゼンテーションに必要なスライドやポスターの作製方法について解説する。また、各研究分野において、上級生のプレゼンテーションを聴講するとともに、専攻研究の発表につながる論文の紹介を行う。						
(5)授業計画	パワーポイント等を用いたプレゼンテーション資料の作成 プレゼンテーションの練習 自分のプレゼンテーションに対する質問への応答 他者のプレゼンテーションに対する質問						
(6)自主学習の指針	ゼミで配付される発表資料等を活用し、自主学習に役立てる。						
(7)成績評価の基準	毎週1回のゼミへの出席に加え、ゼミでの自身の研究発表および質疑に対する応答を総合的に判断して評価する。						
(8)事前事後学習の内容	ゼミで発表するための資料作成、関連分野の学習が必要です。 また、研究発表時の質問に答えるため、事後の学習が不可欠です。						
(9)テストやレポートの予定	必要に応じてテストやレポートを求めます。						
(10)成績評価の方法	授業計画に挙げた内容に対する取り組みの成果を総合的に判断して評価する。 評価基準： S：90-100、A：80-89、B：70-79、C：60-69、D：59以下						
(11)質問、相談への対応および連絡先	質問・相談は研究室にて随時受け付けます。						
(12)履修上の注意	対象学生：動物資源生命科学コース3年生。研究室配属後の履修になります。開講形式は研究室ごとに異なるので注意して下さい。						
【教科書】	専攻研究に必要な教科書を適宜指定する。						
【参考書】	専攻研究に必要な学術論文を適宜指定、または自身で検索する。						